

【第9次森町総合計画策定のための】

# 森町まちづくり検討会

【意見・提案書】

最終成果案

平成28年8月



# 森町まちづくり検討会の概要

## (1) 会議の目的

第9次森町総合計画の策定にあたり、町民の皆さんの主体的な参加により、話し合いを通じて、町民と行政が協働で取り組むべき、『これからの森町のまちづくり』について検討し、具体的な提案をいただくための機会として設置しました。

森町の姿（良いところ、悪いところ）」についてテーマを設けて再確認するとともに、未来を見据えた「町民と行政による協働のまちづくりの取組」などを含むまちづくりの意見・提案を「グループ」で話し合い、一定の書式にとりまとめています。

## (2) 開催概要

森町まちづくり検討会は、以下のとおり、全5回開催しました。

回	開催日時	内 容
第1回	6月23日(木) 午後7時から	○オリエンテーション ●グループワーク 森町の現状・課題等の共有（森町の良い点・悪い点）
第2回	7月12日(火) 午後7時30分 から	○テーマ別グループ分けとリーダーの選出 ●グループワーク テーマ別課題の検討（良い点・悪い点のふりかえり、シール投票による検討テーマの設定）
第3回	7月27日(水) 午後7時15分 から	○第8次総合計画の評価について ●グループワーク 良いところを伸ばし、悪いところを改善する、まちづくり提案の検討（第4回へ継続）
第4回	8月9日(火) 午後7時15分 から	●グループワーク 良いところを伸ばし、悪いところを改善する、まちづくり提案のまとめ
第5回	8月25日(木) 午後7時15分 から	●最終成果品の確認、発表 ○検討会会長の選出（町長への提案、審議会への出席）

### (3) グループと検討テーマ

森町まちづくり検討会の意見・提案の検討にあたって、「テーマ」に応じたグループを設定しました。

テーマ（グループ）		中心的な検討事項	メンバー
A	産業振興・ まちづくり全般	◆工業（企業）、商業、茶産業 ・農産業等の振興 ◆生活基盤・土地利用 等	天野 利佳津 石田 淳子 長田 夏海 佐野 暢昭 白澤 慶 日比野 里映 山田 勝恵
B	生活環境・文化・ 教育・福祉全般	◆生活環境 ◆防災等の安心、安全の確保 ◆スポーツ、文化 ◆教育（学校教育・生涯学習） ◆福祉・健康・医療 等	大石 雅美 岡戸 章夫 川合 和代 久保下 和義 志水 浩人 早川 幸恵 松下 信義 村松 加代子



### 1) 私たちからみた森町の特徴について（良い点・悪い点）

分類(キーワード)	関心投票	(良い点)	(悪い点)
お茶・農産物・水	2	お茶屋さん(製茶)がたくさんあるのに、住み分けができていく気がする。 お茶がおいしい お茶屋さんが多く、集客の為に工夫されている。 お茶屋さんの店は工夫されていて楽しい お茶の町 個店ががんばっている お茶・治郎柿・レタス 農作物がおいしい。 農産物のさらなる発展化(トウモロコシ・レタス・茶) 米や水が美味しい。 農産物。豊富で自慢できるものがたくさんある 農産物は町外からも、たくさんの方が買いに来てくれる	
伝統・文化	1	伝統芸能(舞楽、祭り)が残っている	
土地・生活環境	6	猪や鹿の肉が食べられるので、街中に住んでいる人に自慢できる。 自然を活用した遊び場がある(アクティ森) 高齢者の健康維持 住み良い町づくり(お達者度) 緑豊か、空気がきれいに住みよい とても静かな街なみであり、落ちついて住みやすい。 利用できる土地がたくさん空いている。	旧信州街道の古い家と新しいモダンな家が混在しているため景観が悪い 人材育成が遅れている 後継者 田舎で土地は沢山あるのに生かしていない。 耕作放棄地が多い。有効利用を考える必要有 耕作放棄地増加 農業後継者がいない 茶業の後継者不足 放棄農地が獣害を育ててしまっている
人と企業誘致	5	町に雇用を生む企業がある。豊田合成、ヤマハなど	求人情報が表になかなか出て来ない 企業誘致のためのキャッチコピーがない 移住者の受け入れ体制が整っていない 新東名ICを生かした企業誘致がうまくいっていない 工業誘致が進んでいない 企業誘致(工場少ない) アクティ森は冬に集客できない。温泉が必要
商業系	4	特色ある手作りの店がある 和菓子屋さんが多い 菓子屋さんもそれぞれ個性があって、いい店が多い。	森町としてメディア露出が少ない 他県から森町が知られていない 農産物のブランド化が遅れている 観光の人が食事する所、宿泊する所がない お土産(特産品)を売っている場所が明確でない。勤務中によく質問される。 とうもろこしだけが特産品だと思われる。 町内の商店の活性化。 店が近くにない。 老人が買い物に行けない。 県外からも人が集まる甘々娘の活用法。(もっと集客できるのでは…?) 商店街に人がいない ダムに商業施設がない 森町にしかないものが少ない(差別化) 小国神社の参道の整備。そこから中心市街地への誘導が必要。 せっかくの特産物を使った目玉商品、“名物”が少ない?
インフラ	0		森町PAからのアクセスが良い反面、広域農道に信号がない。ワインディングで走りやすい等の理由で広域道をサーキットがわりにする人がいる。 周遊バスがない。100円バス(掛川)のような交通の便を良くする。特にバス路線。 車以外に交通手段がない地区がある。 夜暗い 光インターネットが繋がらない地区がある
周辺市町村とのコミュニケーション	3		周りの市町村との関わりが少ない?
その他	0	ダムカードがもらえる 道のバリエーションが豊富～あぜ道から新東名～	ビジョンがない

## 2) まちづくりへの意見・提案（良い点を伸ばし・悪い点を改善するために）

### ①検討表

すぐできそうなこと	<b>ブランド化</b> <div>                 土地・生活環境                  猪・鹿などのジビエや特産品を使ったB級グルメを作る             </div> <div>                 森の水を販売する             </div> <div>                 ケモノの食肉化を食育として取組む             </div> <div>                 猪・鹿を食肉として観光資源化             </div> <div>                 「遠州小京都からの贈りもの」地場産セット             </div> <div>                 地場産業を更に伸ばす                  トウモロコシ、レタス、お茶は減少しつつあるのでもっと力を入れる補助金等             </div>	<b>町のPR</b> <div>                 健康長寿お達者度No.1をアピールしたメディア露出             </div> <div>                 継続性、生産性のあるイベント                  ・お達者ウォークラリー                  ・お達者パワースポット                  ・お達者スイーツ                  ・お達者体操・・・             </div> <div>                 ただの“イナカ”から、程よく手入れされた、ちょうど良い“イナカ”へ             </div>	
	<b>町の認知度アップ</b> <div> <b>【発信力不足を補う】</b>                  悪い所を改善                  町の中の人・店・企業等を細かい部分にも焦点をあててFacebookやTwitterなどで拡散する⇒いしぼん             </div> <div>                 発信力不足                  いしぼんの着ぐるみを作り、イベント等で有効活用し、森町をPRしていく             </div> <div>                 いしぼんを公式キャラクターに             </div> <div>                 ゆるきゃら（森のいしぼん等）の活用                  周辺市町村のイベントに参加する             </div>	<b>商業促進</b> <div>                 町中の商業の活性化。シャッター通りにしないために、各店舗のまとまりの強化。町中の人が集まるような事を考えよう             </div> <div>                 商業系(交通)                  ・老人が買い物に行きやすくするためにワンコイン周遊バスを作る、予約不要!!                  ・天浜線駅をバス路線の拠点にする             </div> <div>                 移動式(車)店舗で買い物困難地域を回る             </div> <div>                 &lt;商業・発信力&gt;森町自慢の品はたくさんある。ネット販売を進める             </div> <div>                 &lt;商業・発信力&gt;多くの集客可能イベントがある。お土産や特産品などを売る工夫をする                  例ロードレース大会、町並みと蔵展、石松まつり、森ほたる祭り             </div>	<b>観光・集客</b> <div>                 人と企業誘致                  日本茶(緑茶)のお茶屋さんとりプトン(紅茶)と共同でお茶祭りを行ない、お茶の町であることをアピール             </div> <div>                 限定のダムカードを配布する(数量限定・期間限定)             </div> <div>                 良い所をのばす。町全体に人が来て周遊してもらうためにスタンプラリーを行う             </div> <div>                 とうもろこし祭を開催する             </div> <div>                 ハタナカと共催でキャンプ体験を開く             </div> <div>                 里山の観光景観化(猟友会、森林組合、農家、観光協会)             </div> <div>                 猟師が農家になり農家が猟師になる相互協力体制             </div>

## 自分達で、できそうなこと

農作物  
残り物には福がある  
(落ちないリンゴ)

ダムで“ムダ商店”  
家にある余分(ムダ)な  
ものを持ちよって、欲  
しい人に売って昇天さ  
せてあげる

発信力不足、商業  
森町PAと町の中がア  
クセス良いので(←こ  
こをアピールしたい)  
広域農道で町主催のヒ  
ルクライムを開催

PAにターゲット・目  
的別のスポット・コー  
スをまとめたパンフレ  
ットをおく(ファミリー、友  
達、カップル、みる、あそ  
ぶ、たべる等)

PA～小国神社までの  
道に花を植える等して  
1つの名所にする

ふるさと納税の充実化

姉妹都市の拡充をして  
お互いの交流を図る

いっそのこと有害鳥  
Zoo(獣) 害獣⇒益獣

緑豊かな空気がきれい  
な事を生かし人の集ま  
る施設を作る(〇〇マウ  
ンティン遊園地)

“小京都”らしい町づ  
くりを町全体ですすめ  
る(建築物、補助金を出  
す等)

温泉を掘り観光施設の  
1つとする

ライダーズハウス  
キャンプ場

土地・生活環境  
星がきれいなこと、と  
うもろこしが美味しい  
こと等から天の川観察  
会、農作物狩りをでき  
る環境をつくる

### IT環境・人材育成

ハード面、他市ではタ  
ブレット電子黒板  
導入

ハード面、中古パソコ  
ンとインターネット  
子供に用意

ICT現状把握  
調査

人材育成が遅れてい  
る⇒小学校・中学校の  
ICT教育

ソフト面、教えること  
の人材(先生)を教育

企業＝地域が育てる  
(おうえん)自営業・中  
小企業・農業

### 土地の有効利用

自然や農業を活かした体験型観光  
①耕作放棄地に比較的手のかから  
ない物を育て「〇〇狩り」

耕作放棄地に花木を植え、花枝を  
出荷、残った花で花見客(例 福  
島県 花見山)

遊休地・耕作放棄地の有効活用  
空地・耕作放棄地が多い、これを  
有効活用するため、太陽光発電、  
老人のための憩いの施設、子供の  
ための遊び場公園の設置

### 若者誘致

大学のサテラ  
イトキャンパ  
ス誘致(専門的  
研究科など)  
茶専門学校

学校誘致 森町へ  
若者を呼び込むた  
め、大学専門学校  
を作る

### 人の誘致

空き家バンク制度を作る  
転入者に何か特典をつける

### 雇用促進・企業誘致

工業用水が未整備であると聞くので  
水が必要ない企業に絞って勧誘する

働く場所企業誘致。企業誘致のため  
森町の利点のPR  
・山手にあること  
・新東名があり交通の便が良い事  
(アクセス、インター、スマートインター)

企業誘致 個人事業主など事務所が  
欲しい人に空き家利用を呼び掛ける  
→格安で賃貸する

開業支援

時  
間  
が  
か  
か  
り  
そ  
う  
な  
こ  
と

## 行政が、やるべきこと

## ②意見・提案のまとめ

### IT人材育成

光ファイバー、Wi-Fiの地域の環境整備  
タブレット、電子黒板の導入（学校向）  
IT機器の各事業所、各家庭の現状調査  
ITを教える人の人材育成  
自営や中小企業、農家へのIT支援

### 企業と人の誘致

東名・新東名のアクセスの良さを生かした企業誘致  
個人事業主・芸術家など事務所・工房がない人に空き家を貸す  
開業支援セミナー、相談室を開く  
学校誘致（専門学校 大学のサテライトキャンパス）で若者の誘致  
空き家バンクを作る  
転入者に特典をつける

### 土地の有効利用

公園の整備  
老人のためのいこいの施設  
体験型観光  
子供のための遊び場  
太陽光発電

### 森町のブランド商品の推進

森町のおいしい水を販売する  
「森のお茶」ブランドをつくる  
ジビエ料理や特産品のB級グルメを考案する  
「遠州小京都からの贈りもの」地場産セット



## 森町に人が来てもらうための観光集客

とうもろこし祭りを開催する  
お茶まつり  
柿まつり  
レタスまつり  
ライダーズハウス  
キャンプ場の設置（ライダーの集客）  
周遊、リピーター獲得のためのスタンプラリーを行う  
ハタナカと共催でキャンプ体験を開催する  
里山を応用した観光施設（星空観察会、とうもろこし狩、有害鳥獣 ZOO など）  
小京都らしい町づくりを町全体で進める（補助金を出す）  
温泉を掘って観光施設をつくる  
人を集めるイベント（広域農道を使ってヒルクライムを開催）

## 町の認知度 UP とそのための PR 方法

ゆるキャラ（いしぼん）を公式キャラクターにし、周辺のイベントに参加する  
Facebook、Twitter 等での町情報の拡散  
ふるさと納税を充実させて地場産品のアピールをする  
“ちょうど良い田舎” をアピールする  
“健康長寿” をアピールする  
PA などのパンフレットにターゲット・目的別のスポットやコースをまとめる  
姉妹都市の拡充をしてお互いの交流をはかる  
リプトンと共同でお茶まつりを開催してお茶の産地をアピールする

# ＜Bグループ＞ テーマ：生活環境・文化・教育・福祉全般

## 1) 私たちからみた森町の特徴について（良い点・悪い点）

分類(キーワード)	関心投票	(良い点)	(悪い点)
自然	0	自然に恵まれた、教育環境 自然豊か 山々の美しさ 自然が豊か	
歴史・文化	3	歴史・文化学べることが多い 寺社仏閣が多い。それに伴う文化の継承有る。 伝統行事が残っている。 街並みに趣きを感じる 歴史がある 古い街並みが残っている 祭りがある 文化遺産が多く残っている	
観光	1		歴史・文化が多いことが森町より外にあまり知られていない 歴史的価値をPRするものが少ない！ 娯楽施設がない
農産物	0	豊富な農産物 ブランド化した作物(とうもろこし、柿、レタスetc.) メインとなる農産物がある(とうもろこし、レタス、お茶)	
産業	0		商店街の若い人の活用 出店が少ない 個人事業等が活発でない 農業の担い手が少ない 産業が活性化していない 従来からの産業に対して新しい発想や手法を試行する話をあまり聞かない
教育	0	子育てするのに恵まれた自然環境 小規模校に対するノウハウが蓄積されてきた。 小中学校の数が多くて、これは外に対して自慢できると思う。教育熱心！！ 小規模所学校の活動内容がとても充実している。 小学校区の地域の人達が、学校に対して協力的 近所の子ども達が自分達からあいさつしてくる 小規模校(小学校)でも子供達がとても良く育っている	
生涯学習	0	文化サークルがさかんである。 夢づくり大学の講師がいて大人の学ぶ場所がある。 小さな町でも活躍している選手が多い(スポーツ)	
地域(町内会)	0	自分の住んでいるところを大切に愛着を持っている人が多い 地区内の常会・集金常会が人づきあいを助けている 住民同士の関係が密な地域が多い	
お通者	1	元気な高齢者が多い(自立している高齢者) お通者度No.1 健康で元気な高齢者が多い 元気なお年寄の活動を支援する人がいる (健康)お通者度 県下一(日本一) 農業に従事している人たちに年齢を問わず元気な方が多い	
健康	0		長い目で見た健康づくりが出来ていない
施設	0	リハビリ施設が充実した 森町病院(ここはもっと伸ばしたい) 総合体育館やミキホール、森町病院などの施設充実している。 家庭医療クリニックがある(大人も子どもも受診しやすい)	
生活環境	0		河の水がまだまだ汚れている。 獣による被害が多く出ている(山間部) 高齢者の一人暮らしが増えている 危険箇所が多い(山間部)
アクセス	2	第二東名でアクセスup 町の中を天浜線が通っている 生活環境がコンパクト 病院、役場、スーパー等が近い 地形的に住居地域にup、downが少ない 勤める大手企業が近隣市町にある。	
交通	2		森町北部の交通の便が悪い 山間部の道路整備が遅れている 道路など雨が降った時、すぐにくずれたり、水がたまった り、整備が足りない 車が無いと不便を感じる地域がある(買い物、通院、銀行等)“高齢者世帯” 町中のバスがなく交通弱者が出ている(高齢者) 住民が(特に)山間部に点々としている⇒災害時状況把握が困難(孤立化が心配)
防災	4	同報無線が各個配布されている 津波の心配がない 東北の地震以来後有志で防災について考えるグループが出来て提出案を3回出した 各家に同報無線が配備されている 地震・洪水等の被害が少ない	3回提案書を出しても何にも返事、動いてもらえない 被害が出ていないので、まったくキンチョー感がない 有効活用ができていない 町内会の防災組織が表面的 防災にICTの活用が遅れている
情報	4		不動産の情報が少ない⇒移住しにくい 空き家を活用しようとする動きがない。 若者が家を建てる場所が少ない
子育て	4		子供の数が減っている 小学校・中学校の校舎が老朽化している。 保育園の選択肢が少ない病児保育がない、
若い人が少ない	3		休日に町の中に若い人が行きかう姿が見うけない 働き手が町内に残らない(町外に出てしまう) 人口がどんどん減少している⇒理由は何か？！

## 2) まちづくりへの意見・提案（良い点を伸ばし・悪い点を改善するために）

### ①検討表

個人での情報発信		組織的情報発信		
町民自らが SNS 等で情報発信する	森町で行われているイベントを SNS で発信する	森町にゆかりのある人たちでつくるネットワークづくり	情報発信の NPO をつくる	「森町のよいところ」を話し合う場をつくる
コンパクトシティの良さを PR する	現代の見方による小京都の魅力をつくって発信する	地域おこしに成功しているメンバーに学ぶ（書籍&会いに行く）	森町に住んでみませんか！という呼びかけをいろんなメディアを使って PR する	情報発信する媒体を森町の中につくる

すぐできそうなこと

お達者度を PR	
お達者度 NO.1 を世界に発信する⇒研究者・観光客の誘導	森町が元気に働ける良い町であることを HP などで知らせる
元気なお年寄りが活躍している場面の紹介の回数をもっと増やす	お達者度をもっと PR して森町に関心を持ってもらう

子育て支援の情報発信		
森町で子育てするメリットをもっと PR する	子育て支援の情報を発信する	小規模小学校の良さを PR、活用方法を町と出して実行する交換授業等

情報発信のサポート
SNS 等の活用方法を、専門家を招いて勉強する（事業者対象、個人対象、観光情報発信イベント）
SNS 発信を遠江高校の学習の 1 つにする
森町の SNS 発信をしたらポイントがたまって森町の特産品がもらえる

役場からの情報発信
ご当地情報発信の実績のある市町村にアドバイスを求めプロジェクトチームを発足する
情報収集能力を高める（発信と収集の両輪が必要）「情報戦略室」の設置
役場職員が ICT の重要性を理解し（自主的に）勉強する

同報無線の活用
同報無線を利用して情報発信する
ICT 活用（同報無線の活用）
同報無線に楽しいコンテンツを盛り込む
同報無線を有効活用して情報発信
歴史・文化の紹介を同報無線を使ってテーマ毎に紹介していく

空き家の情報発信
空き家を活用して欲しい物件をリスト化して必要な人に知らせる
空き家バンクをつくる
（空き家で）商店に活用して欲しい物件などをリストにして知らせる
住む場所（造成地）の確保
ハウスメーカーとのタイアップ
森町への定住の不動産情報
森町 HP 等で空き家の利用情報を流す

## 自分達で、できそうなこと

### イベントで PR

森町の PR イベントを行う

ウォークラリーで森町の情報を発信する

二番煎じではない森町独自の文化、産業に基づいたイベントを長く続けることで周知を図る。袋井に対抗！

イベントを増やして森町をアピール（フルマソン、ウォークラリー）森町を紹介するものを入れる

観光案内ボランティアチームの設置

ドローンを使って森町を PR（PV、歴史編、花火、祭り）

### PV の作成

ご当地ビデオの作成（おもしろい物）移住を促す（不動産情報）、安心して過ごせる（医療、福祉、教育）、会社の誘致（新東名アクセス）

ビデオ森町版（ドラマ）「ええら森町」を作成して PR する

地域おこし協力隊を立ちあげて PR

### ゆるキャラ作成

森のいしぼんの応援（ゆるきゃらグランプリ登録）

ゆるキャラ、森町をイメージできるキャラクターがいてもいい

### 企業とコラボ

商工会とタッグを組んで個人開業をバックアップする

森町近隣企業に協力を得て情報を発信する

天浜線を使って森町に来るアクセスを PR

天浜線活用森町内の五駅を商店街化計画としてそれぞれの駅を拠点にする

古い町並みを生かした小さな店を気軽に始められるシステムづくり

ええら森町をもっと活用する

農産物を生かした事業開始をバックアップする

### アクセスの確保

安心して生活ができる（アクセス）高齢になっても（一人で）銀行、病院、買い物に行く手段が確保されている環境づくり

シェアタクシーのようなシステムづくり

移動販売車による買い物難民の解消

町営の小回り・乗り合いタクシー（状況把握にもつながる）

### 人口対策

若者がなぜ森町から出ていくのか調べる

人口が減っている原因をたたく

人口流入の目標値を各町内会レベルで設け、具体的な行動を促す

### 既存の施設の活用

リハビリ施設を活用してスポーツ選手を呼び込む

さざんか荘の跡地を森町展望台及びイベント広場にして活用する

文化会館の利用度を高める

ミキホールを若い人が音楽活動に使ってもらえるように使用しやすい方法をつくる

（森アリーナに隣接して）総合体育館を大学の合宿で使ってもらえるような施設をつくる

夢づくり大学だけでなく大人も子供も学べる場所をつくる

### インフラの整備

インターネット環境を整える

幼稚園・保育園を森町病院近くの広い所に建てる

高齢者安否確認システムづくり

土地区画整理（南部）して新しい町内会をつくる（若者の住む場所確保）

子育て世代が住みたくなる支援をする

平坦な地形を活用自転車を活用できるようにする

防災、安全、80歳以上の高齢者及び10歳以下の児童にGPS 受信機を持ってもらうようなシステムづくり

施設案内の看板を増やす

WiFi などのインフラ整備をして企業誘致を図る

病児保育を森町病院や保育園で実施

遠州の小京都資料館をつくって町内外の人たちへの理解を深める

子育て支援センターの充実（特に0歳児）

森の PA に高速バスの停留所をつくる

新東名インター周辺に宿泊施設や集客施設を誘致する

自然を生かした子供の遊び場をつくる（アスレチックや川下りなど）

時間がかかりそうなこと

### 行革

情報の公開を積極的に行う

町長と企画財政課自らが企画を進行し練る 自主性を持つコンサルの廃止

役場に特命チーム（例：戦略情報室）をつくり、情報発信を強化する

内部告発制度を設け行政の妨げとなっているウミを出す

### その他

防災キャンプを各町内毎にコンパクトな形で取り組む

ドッグラン、カフェなど立ち寄りやすい場所をつくる

## 行政が、やるべきこと

## ②意見・提案のまとめ

### 個人での情報発信(SNS)

町民自らが SNS 等で情報発信する  
森町で行われているイベントを SNS で発信する  
コンパクトシティの良さを PR する  
(情報)遠州の小京都の PR 現代の見方による小京都の魅力をつくって発信する

### 組織的信息発信

森町にゆかりのある人たちでつくるネットワークづくり  
情報発信の NPO をつくる  
「森町のよいところ」を話し合う場をつくる  
地域おこしに成功しているメンバーに学ぶ(書籍&会いに行く)  
森町に住んでみませんか!という呼びかけをいろんなメディアを使って PR する  
情報発信する媒体を森町の中につくる

### お達者度を PR

お達者度 NO.1 を世界に発信する⇒研究者・観光客の誘導  
森町が元気に働ける良い町であることを HP などで知らせる  
元気なお年寄りが活躍している場面の紹介の回数をもっと増やす  
お達者度をもっと PR して森町に関心を持ってもらう

### 情報発信のサポート

SNS 等の活用方法を専門家を招いて勉強する(事業者対象、個人対象、観光情報発信イベント)  
SNS 発信を遠江総合高校の学習の1つにする  
森町の SNS 発信をしたらポイントがたまったら森町の特産品がもらえる

### 子育て支援の情報発信

森町で子育てするメリットをもっと PR する  
子育て支援の情報を発信する  
小規模小学校の良さを PR、活用方法を町と出して実行する交換授業等

### 役場からの情報発信

ご当地情報発信の実績のある市町村にアドバイスを求めプロジェクトチームを発足する  
情報収集能力を高める（発信と収集の両輪が必要）「情報戦略室」の設置  
役場職員が ICT の重要性を理解し(自主的に)勉強する

### 同報無線の活用

同報無線を利用して情報発信する  
ICT 活用（同報無線の活用）  
同報無線に楽しいコンテンツを盛り込む  
同報無線を有効活用して情報発信  
歴史・文化の紹介を同報無線を使ってテーマ毎に紹介していく

### 空き家の情報発信

空き家を活用して欲しい物件をリスト化して必要な人に知らせる  
空き家バンクをつくる  
（空き家で）商店に活用して欲しい物件などをリストにして知らせる  
住む場所（造成地）の確保  
ハウスメーカーとのタイアップ  
（情報）森町への定住の不動産情報  
森町 HP 等で空き家の利用情報を流す

## イベントでPR

森町のPRイベントを行う

ウォークラリーで森町の情報を発信する

二番煎じではない森町独自の文化、産業に基づいたイベントを長く続けることで周知を図る。袋井に対抗！

イベントを増やして森町をアピール（フルマラソン、ウォークラリー）森町を紹介するものを入れる

観光案内ボランティアチームの設置

ドローンを使って森町をPR（PV、歴史編、花火、祭り）

## PVの作成

ご当地ビデオの作成（おもしろい物）移住を促す（不動産情報）、安心して過ごせる（医療、福祉、教育）、会社の誘致（新東名アクセス）

ビデオ 森町版（ドラマ）「ええら森町」を作成してPRする

地域おこし協力隊を立ちあげてPR

## ゆるキャラ作成

森のいしぽんの応援

ゆるきゃらグランプリ登録

ゆるキャラ、森町をイメージできるキャラクターがいてもいい

## 企業とコラボ

商工会とタッグを組んで個人開業をバックアップする  
森町近隣企業に協力を得て情報を発信する  
天浜線を使って森町に来るアクセスをPR  
古い町並みを生かした小さな店を気軽に始められるシステムづくり  
ええら森町をもっと活用する  
農産物を生かした事業開始をバックアップする  
（情報）天浜線活用 森町内の五駅を商店街化計画としてそれぞれの駅を拠点にする

## アクセスの確保

安心して生活ができる（アクセス）高齢になっても（一人で）銀行、病院、買い物に行く手段が確保されている環境づくり  
シェアタクシーのようなシステムづくり  
移動販売車による買い物難民の解消  
町営の小回り・乗り合いタクシー（状況把握にもつながる）

## 既存の施設の活用

リハビリ施設を活用してスポーツ選手を呼び込む  
（情報）観光 さざんか荘の跡地を森町展望台及びイベント広場にして活用する  
（情報）文化会館の利用度を高める  
ミキホールを若い人が音楽活動に使ってもらえるように使用しやすい方法をつくる  
（森アリーナに隣接して）総合体育館を大学の合宿で使ってもらえるような施設をつくる  
夢づくり大学だけでなく大人も子どもも学べる場所をつくる

## 人口対策

若者がなぜ森町から出ていくのか調べる  
人口が減っている原因をたたく  
人口流入の目標値を各町内会レベルで設け、具体的な行動を促す



## インフラの整備

幼稚園・保育園を森町病院近くの広い所に建てる

施設案内の看板を増やす

インターネット環境を整える

Wi-Fiなどのインフラ整備をして企業誘致を図る

高齢者安否確認システムづくり

（情報）防災、安全、80歳以上の高齢者及び10歳以下の児童にGPS受信機を持ってもらうようなシステムづくり

土地区画整理（南部）して新しい町内会をつくる（若者の住む場所確保）

病児保育を森町病院や保育園で実施

子育て世代が住みたくなる支援をする

子育て支援センターの充実（特に0歳児）

遠州森町PAに高速バスの停留所をつくる

新東名インター周辺に宿泊施設や集客施設を誘致する

（情報）遠州の小京都資料館をつくって町内外の人たちへの理解を深める

自然を生かした子供の遊び場をつくる（アスレチックや川下りなど）

平坦な地形を活用 自転車を活用できるようにする

## 行革

情報の公開を積極的に行う

役場に特命チーム（例：戦略情報室）をつくり、情報発信を強化する

町長と企画財政課自らが企画を進行し練る

自主性を持つ

コンサルの廃止

内部告発制度を設け行政の妨げとなっているウミを出す

## その他

防災キャンプを各町内毎にコンパクトな形で取り組む

（ペットを飼っている人が多いので）ドッグラン、カフェなど立ち寄りやすい場所をつくる